

市民諸君に訴ふ!!

全大阪三百萬市民諸君!

今日の職業政治家の餓飢が國民の要脅だと云つて叫ぶ一産業の合理化なるものが我労働者、農民、無産市民の生活を今後供に資本主義の鎖鎖と搾取に束縛せんとする資本家、地主の擁護手段の「合理化」であることは諸君が既に知つた事だろう。故に労働者は當然の権利たる團結權、罷業權を剝奪され、農民は立入禁止、立毛差押、土地沒收等血に×わた地主階級の暴壓に依つて踏み踐れた。

さればこそ、全國の労働者農民無産市民は團結權、罷業權獲得、結社集會言論出版の自由獲得、土地××を叫んで戦いつゝあるのだ!

今や我淀川地方の農民も生活權獲得のために、二重搾取制度に依つて我等小作農民の生活を徹底的に破壊し去らんと掠奪しつゝある『ウツ本青物市場』に對して、『手数料減額』『テバクロ廢止』の要求を掲げて今日その戦端を開始した。我等は今十五日その責任者たる府當局に右要求を嘆願の名に於いて提出した。一週間の期間内にこれが回答なき時は、我等は我等の嘆願を拒絶せるものとして最後の手段である『罷市』を斷行することを聲明する

だが市民諸君!

『罷市』は我等農民の生活を窮乏に陥し入れるであろう。また市民諸君も各地の市場に於いて日常必要な青物の購買が出来なくなるであろう。我等の罷市が市民諸君に迷惑を與へることは承知しているが、我等は我等農民の生活の保證のために當然罷市の斷行より手段のなき事を諸君は左記の事實に於いて諒解されるだろう。

三百萬市民諸君

諸君達が日常食糧せんとする青物は生産者たる我等小作農民から消費者たる諸君に如何なる方法で販賣されつゝあるか

先づ農民は『市場の搾取機關たる仲介人』にその物品販賣を委託する、故に値段はその『仲介人』の自由である。ところがその販賣方法が『テバクロ』と云つてある種の詐欺手段なのだ。

假に農民の委託品を拾圓に賣却したとする。それは當然農民に支拂ふものであるが『仲介人』はこれを八圓だと稱して、八圓の中より手数料一割を掠り奪つてしまふのだ!

諸君この詐欺手段が公然大大阪の中央に許るされていける事實なのだ!
これで高い年貢と公税の過重に苦しむ農民がやつていけると思ふか、否!生活は益々窮乏するのだ!かくて彼等吸血鬼仲介人の集團たる『大阪食料品組合』は年額億に數拾萬圓を搾取しているのだ!

故に我等淀川地方三千の農民は泉南地方、名古屋地方の兄弟と連絡して茲に闘争を展開した!

三百萬市民諸君!

諸君は青物を安價に購買するために、更に、我等小作農民の生活を保證せしめるために、この争議を積極的に應援せよ!

労働者は職場大會、工代會議を、小市民は町民大會を、農民は農民代表會議を開催して『嘆願拒絶反對』の決議を府當局に叩きつけろ!
各地市場は應援のため總罷市の準備せよ!

テバクロを撤廢しろ!
手数料五分減額を實施しろ!
政府は農民の生活を保證する市場管理法を即時實施しろ!

靱青物市場争議團
無産大衆黨大阪支部聯合會
全國勞農青年同盟大阪準備會

昭和四年一月十五日發行

發行編輯印刷人 大阪市西淀川區野里町一三四 藤谷道夫
印刷所 大阪市東淀川區十三東之町一七四 三榮社